

## ちびっこふえあ動画配信！

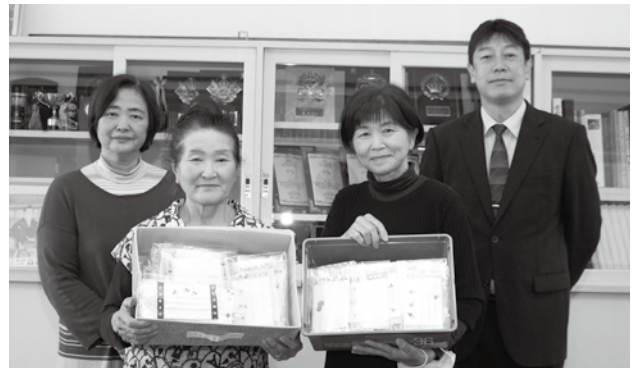
### 第26回なかたねちびっこふえあ

毎年ゴールデンウィークに開催のなかたねちびっこふえあが、今年はコロナウイルス感染症対策のため『第26回おうちで！なかたねちびっこふえあ』と題し、タネガシマン塗り絵お面の配布およびYou Tubeチャンネルで動画配信されました。各イベントが中止になる中、どうにかして本町を盛り上げたいと、町連合青年団とTAC（種子島アクションクラブ）が力を合わせ開催となりました。



## 100枚の手作りマスク、増田小へ

### つわぶきの会から贈呈



増田校区女性6人で構成するグループ「つわぶきの会」のメンバーが、4月17日に手作りマスク100枚を増田小学校へ贈りました。新聞に掲載されていたキッチンペーパーで作るマスクを2日で作成。「コロナウイルスの影響で、小学校の卒業式・入学式が無くなりとても寂しかった。子供たちは地域の宝。コロナウイルスに負けないよう学校生活を送って欲しい」と思いを語りました。

## 地域おこし協力隊通信 (No. 41) 就任の挨拶



はじめまして！  
4月より、中種子町役場企画課で地域おこし協力隊としてお世話になっている湯目知史（ゆのめともふみ）と申します。協力

凄いです！面白い！素敵だ！と思った魅力の文章にして発信するところが今の生きがいです。  
現在は移住・定住対策、商工観光業に携わっており、関係者から「中種子島の魅力を、パン島外へ発信していきたい」と思っています。

自己紹介をしたいと思います。  
私の生まれ育ちは宮城県の名取市というところで、中学・高校とバレーボールばかりしていました。仙台の大学を卒業後に就職で上京し、全労済という経済を扱う事業体に3年勤めました。結婚後、妻の希望をきっかけに離島への移住を考え始め、ついに種子島へ夫婦で移住してきました。

種子島は、「Too Kind やさすぎるくらい、やさしいなかたね」という町勢要覧に書いてあるフレーズがぴったりなくらい、優しい人たちが多いと感じています。ちょうど今、この協力隊通信を書いている間にも、「広報誌見たよ！移住して来たんだってね！頑張ってるね！」と応援の電話をいただきました。こんなこと、東京はおろか地元の名取市でも到底ないと思いき、嬉しさと驚きで胸が躍っています。

趣味はバレーボールをはじめとした球技全般、年に一度は出場するマラソン大会、読書、けん玉、ディベート、旅行、テレビゲームなど、收拾がつかないほど浅く手広い雑食系です。種子島に来てからは釣りやサーフィンも始めてみたい、ワクワクした日々を過ごしています。

来月は、妻が凄まじい熱意で移住を決意した理由を協力隊通信に書いてくれるはずですので、乞うご期待くださいませ。（知史）

数ある趣味の中でも特に文章を書くことが大好きで、自分が